

# Google Workspace で変える！ 校務効率化・実践事例

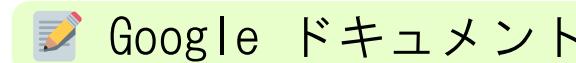
これまでの業務を単にデジタルに置き換えるだけでは、「ICT担当の負担増」「紙との二重作業」などの課題が生じるおそれがあります。そのため、**どの業務をどうデジタル化するか**を学校全体で検討し、**効率化や教職員間のコミュニケーションの活性化、子供と向き合う時間の確保など**、デジタル化の目的を明確にすることが大切です。

リーディングDXスクール認定校  
東祖谷小中学校の実践を紹介します。



## 職員間のリアルタイム連絡

職員室に戻らなくても、教室や出先から全教職員へ一斉に情報共有。迅速な意思疎通により、全員が足並みをそろえやすくなりました。



## ペーパーレスな資料共有

周知は「閲覧」、話し合いながら文書を修正していくときは「共同編集」。目的に応じて使い分けることで、会議がよりスマートになりました。



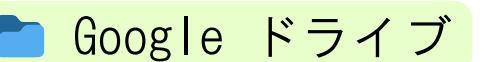
## 共有「やることリスト」

卒業式の会場準備など、教員と生徒でタスクを共有。チェックボックスによって進捗が分かりやすくなり、抜け漏れを防げます。



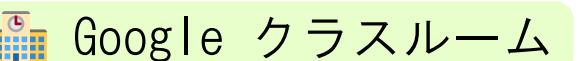
## 共同編集で週計画を作成

各教員が出張予定などを直接入力。関数により授業時数を自動算出し、教育課程のマネジメントを効率化しています。



## 写真や動画を一元管理

行事の写真などを、全職員がアクセス可能な共有フォルダで管理。誰でも簡単に追加・編集でき、整理も容易になりました。



## クラス運営の中心ツール

日々の連絡を配信したり、フォームを使って生徒からの質問や相談を受け付け。先生と生徒をつなぐ場として活用できます。

### 具体的なイメージやツールの使い方

実際の学校の事例をもとに構成されており、自校での改革を考える際の手がかりとして活用できます。

Youtube【奈良市動画チャンネル】クラウドを活用した新しい職員室の風景（8分40秒）

👉 <https://www.youtube.com/watch?v=JeFKi34VvGI>

Google や Microsoft で、すぐに使える便利なテンプレートが多数そろっています。

👉 [全国の学校における働き方改革事例集\(令和5年3月改訂版\)](#)